

2022年 7月 31日

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌502番 ～丘に立てるあられずりの～

十 戒

聖書朗読 使徒行伝8章26～35節

特別賛美 「Awesome God(恐るべき神)」 Michael W. Smith
メッセージ 「喜びながら旅を続けた」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌701番 ～明日はどんな日か/ハレルヤ～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～注ぎたまえ主よ～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します。今週も主の守りと助けをお祈り致します！

☆今週の祈り会：○早天祈禱会：明朝6時～。◎祈禱会：木曜午前10時半～、

◎夜7時半（大和祈禱会ライブ映像） ○準備祈禱会：土曜夜8時～。

★来週の日曜礼拝では誕生祝福式が行われます。〈司会：石井兄/祈り：小山姉〉

◇来月3～25日まで、大川牧師夫妻が米国研修に行かれます。お祈りください！

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [7/31－8/7]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	ヨブ 40-42	詩篇 1-6	7-11	12-17	18-20	21-25	26-30	31-34
新約	使徒 27:27-44	28:1-16	:17-31	ローマ 1	2	3	4	5
チェック	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇	〇〇〇〇〇 〇〇	〇〇〇 〇	〇〇〇〇 〇〇	〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇 〇〇

「喜びながら旅を続けた」

～聖霊と共に歩む日々は喜びに満ちたもの～

「そこで車をとめさせ、ピリポと宦官と、ふたりとも、水の中に降りて行き、ピリポが宦官にバプテスマを授けた。ふたりが氷から上がると、主の霊がピリポをさらって行ったので、宦官はもう彼を見ることができなかった。宦官はよろこびながら旅をつづけた。」使徒 8：38-39

初代教会は大迫害によって組織的には死んだものとなりました。しかし、神様の働きは目に見えるものには依存していませんでした。人から人へ、まるで新型コロナウイルスがうつり続けているように、福音という最高にすばらしいウイルスは人から人へと、滅びではなく、病ではなく、命、永遠の命に至る命をあげ続けていきました。

パウロは言いました、「十字架の言葉は滅び行く者には愚かであるが、福音に預かる私たちには神の力である」と。今は、自粛自粛という中で、否定的なもので満ちている状況ですが、そんな中にあっても、私たちに与えられている福音の恵み、力は、すべての人々に命を与えるものとして与えられています。

それは私たちの内に働き、私たちの人生に直接働くものです。特に私たちの内にある暗い部分、闇の部分に光として与えられ、痛みを覚えつつも、その光によって自分の心が解放され、癒やされていくことを通して福音の力を体験するようになります。

先日、美しいピアノを聴かせてくださった、小堀さんは、ごく普通のご家庭にお生まれになりましたが、小学校6年生の時にご両親が離婚され、たった一人になり、孤独の中で寂しさに満ちあふれるようになっていました。そして、高校2年生になるまで、暗い人生を歩み続けていました。しかし、高校2年生のクリスマスに、教会に導かれて、初めて日曜礼拝の中で歓迎され、家族のような愛情を受けて、心が溶かされていきました。そして、何度か教会に通う中で、教会の中でキリストの愛を感じ、魅力的な賛美に触れ、聖書をもっと知りたいと思うようになりました。それから毎日のように教会に通い、牧師から聖書を学ぶようになりました。

そして、ある時、牧師がこう質問しました。「イエス様はあなたを愛し、あなたの罪の身代わりとなって二千年前に十字架にかけられ死なれたのですよ。小堀くんはそのことを信じますか？ 葬られたイエス様が三日目に死から復活されたことを信じますか？ よみがえられたイエス様は今も生きておられ、小堀くんのうちに住まわれていることを信じますか？ イエス・キリストを心に受け入れませんか？」その牧師の語りかけが、神様からの直接的に語られた語りかけのように感じられた小堀さんは、その場でイエス・キリストを自分の救い主として受け入れました。そして、その後音楽大学に進学し、3年生の時に交通事故に遭い、左手首を砕く事故に遭いましたが、主は癒され、その奇跡を通して、小堀さんは主は本当に生きておられ、自分自身と共におられることを体験したのです。これが福音の恵みの世界なのです！